

責任者	経営戦略研究科長	作成部局	経営戦略研究科
-----	----------	------	---------

2021年度に向けた教育研究目標

【A票:教育研究目標1】

(タイトル)

高い職業倫理観を持ったグローバルに活躍できるビジネスパーソンの養成

(狙い内容)

経営戦略専攻

本専攻で養成される高度専門職業人には「高い職業倫理観を持ったグローバルに活躍できるビジネスパーソン」であることが求められる。そのために、科学的な視点をもって専門知識を駆使する能力の養成を大きな柱としながら企業倫理に関する科目を必修としている。より具体的には、企業経営戦略コースでは、自らの就業経験を基にして、単なる理論の理解を目標とするのではなく、自らの業務に密接に結びついた課題の発見、解決能力を高めることが目標となる。国際経営コースでは、グローバルなビジネスシーンで活躍できる外国語能力とビジネスの知識、ならびにその応用力を培うことを目指している。特に新卒者も入学者として受け入れることから、就業意識を高めるための実践的な教育も目標の一つとしている。

1. 6年後(2021年度)の目指す姿(目標)

将来の企業経営者・管理職になる高度専門職業人を養成する。グローバルな視点から活躍できる人材養成を促進する。また女性の社会的活躍を支援するための教育システムづくりに取り組み、地域医療や介護と連動した医療マネジメント人材、事業承継などを契機とした中小企業の経営革新に資する人材、独立起業・新規事業を創造する人材を養成する。

2. 上記の目標を設定した背景、課題及び現状分析について、記述してください。

日本経済再興のため、高度な専門性を有し且事業全般を経営できる優秀な人材、新規事業開拓や独立起業するイノベティブな人材の養成が求められている。また女性の活躍する社会、地域医療と介護などを包摂する社会の実現が求められている。

3. 達成度評価

評価指標	企業経営戦略コース定員の出願率の向上	評価尺度	A:115% B:110% C:105% D:103%
------	--------------------	------	--------------------------------------

4. 年度毎の目標値

2015年度(現状)	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
103%	106%	108%	110%	112%	114%	115%

【A票:教育研究目標2】

(タイトル)

国際経営コースでは「国際的に通用する専門領域を持ったマネージャー人材に必要とされる教育の提供」を教育研究目標に掲げている。

(狙い内容)

経営戦略専攻

本専攻で養成される高度専門職業人には「高い職業倫理観を持ったグローバルに活躍できるビジネスパーソン」であることが求められる。そのために、科学的な視点をもって専門知識を駆使する能力の養成を大きな柱としながら企業倫理に関する科目を必修としている。より具体的には、企業経営戦略コースでは、自らの就業経験を基にして、単なる理論の理解を目標とするのではなく、自らの業務に密接に結びついた問題の発見、解決能力を高めることが目標となる。国際経営コースでは、グローバルなビジネスシーンで活躍できる外国語能力とビジネスの知識、ならびにその応用力を培うことを目指している。特に新卒者も入学者として受け入れることから、就業意識を高めるための実践的な教育も目標の一つとしている。

1. 6年後(2021年度)の目指す姿(目標)

入学定員の充足

2. 上記の目標を設定した背景、課題及び現状分析について、記述してください。

質の高い教育プログラムの提供にはビジネススクール教育の中核であるクラス討議の充実が不可欠である。そのクラス討議充実の一つの鍵は、学生数を増加させ、彼らの多様な経験や視座を討議に反映させることである。しかるに現在、国際経営コースでは入学定員を充足できておらず、この点で改善余地が大きく、かつ大きな教育効果の向上が期待できる。

3. 達成度評価

評価指標	入学定員の充足率	評価尺度	A:100% B:90% C:80% D:67%
------	----------	------	-----------------------------------

4. 年度毎の目標値

2015年度(現状)	2016年度	(2017)年度	(2018)年度	(2019)年度	(2020)年度	2021年度
67%	75%	80%	85%	90%	95%	100%

**【A票:教育研究目標3】**

(タイトル)

高い職業倫理を持って、世界に貢献し得る職業会計人の養成

(狙い内容)

**会計専門職専攻**

- ・ 建学の精神に基づく高い職業倫理を持った職業会計人の養成  
 本学のスクールモットーであるMastery for Service( 奉仕のための練達)のスピリットを持ち、国際経済社会の健全な発展に寄与する高い会計倫理観を持った職業会計人を養成する。
- ・ 国際的な水準で、世界に貢献し得る職業会計人の養成  
 会計に関する国際的な教育基準に従って、グローバルな視野をもった世界に貢献し得る職業会計人を養成する。

**1. 6年後(2021年度)の目指す姿(目標)**

- ・ グローバルに活躍できる職業会計人の育成。
- ・ 社会人のリカレント教育の充実。

**2. 上記の目標を設定した背景、課題及び現状分析について、記述してください。**

本学はSGUに採択されたこともあり、一層の国際化が求められている。また、会計大学院協会では、社会人のリカレント教育の充実をうたっている。これらの状況を踏まえて、本専攻は、上記の目標を定めた。

**3. 達成度評価**

<b>評価指標</b>	英語での授業科目及び高度な実践的科目の受講割合 (=左記科目の受講者数/在籍者数)	<b>評価尺度</b>	A:45% B:35% C:25% D:16%
-------------	--	-------------	----------------------------------

**4. 年度毎の目標値**

2015年度(現状)	2016年度	( 17 )年度	( 18 )年度	( 19 )年度	( 20 )年度	2021年度
16%	20%	25%	30%	35%	40%	45%